

隊友夷隅だより

NO18 令和3年9月1日発行：千葉県隊友会夷隅支部（いすみ市大原台 317-2）

TEL0470(63)0161 FAX0470(62)6306 編集：支部長 高橋 清三

「自衛隊災害派遣部隊活動時に現地自治体へ要望」
 今般R2年末に続き、R3年1月にいすみ市山田地区に大規模「鳥インフルエンザ」が発生し共に県より自衛隊に災害派遣要請がありました。派遣部隊は、千葉県在葉部隊500名が（各1週間24時間交代で）対処されたようです。現地派遣部隊の宿舎、事前作業基地等（3か所）の配慮には、いすみ市農林課には、お世話になりましたが、派遣部隊長は、作業交代隊員を仮眠前に、お風呂に入浴させたことと市側に相談したところ回答得られず困ったことが起こりました。今回地元隊友会として、いすみ太田市長に高橋支部長、久我副支部長と面談し、災害派遣自衛隊側要望の混乱等がないよう常日頃から窓口1本化等お願いしてききました。へ隣接御宿町長、勝浦市長、大多喜町長へも、災害派遣部隊員は、突然の災害発生でも、常に命令に従い、危険を顧ず作業に当たらずなくてはならず、受け入れ

る自治体には、特段のご配慮と、ご協力の要望書を手渡しして参りました。



「旧海軍零戦が夷隅郡大多喜町泉水から発掘される」

この度、夷隅支部で勝浦市河津港近くの旧海軍駆逐艦「沖風」慰霊碑の清掃草刈り管理している場所も、今回の零戦発見、調査をした睦沢町「歴史民俗資料館」館長、久野一郎さんです。終戦の日に、房総半島上空で繰り広げられた空中戦で墜落した零戦（1945年8月15日）午前、来襲した連合国軍の戦闘機を追撃するため、茂原海軍航空

基地から、5機の零戦が飛び立った。今迄の調査で、いすみ市、長南町、大多喜町の5か所の墜落場所のうち、3か所で戦死者が特定されているようです。今回大多喜町の住民が保管していた日記から零戦の墜落地の地番が、昨年7月末に大多喜町泉水と判明、今年1月末に深さ1.5m～2mから発掘された。機銃とエンジンを見つけ、現在同資料館に「太平洋戦争日本史上最大の歴史体験」として零戦搭乗員の遺影や手紙共に全137点が展示されている。（裏面の睦沢町立歴史民俗資料館紹介を参照）

「旧海軍駆逐艦沖風」平和観音像周辺の草刈り清掃作業実施

令和3年6月19日（土）午前10時から

夷隅支部前期支部会議が大原自治会館会議室で9名で開催され、午後は、勝浦市川津港に移動して「沖風」平和観音像の草刈り、清掃予定していましたが、当日雨模様のため、6/29（土）まで7名参

加で実施されました。



2021/6/19



2021/6/26



2021/6/26

6/19 支部会議「表彰者高木会員」囲んで

6/26「沖風」平和観音像周辺草刈り清掃作業